

# 発達障害の再考

現在、「発達障害」ということばは非常によく聞くことばになってきました。「早く発見して」「早期に対応して」「二次障害を防ぐ」そのためのプログラムが多く開発されています。しかし、そうした社会が彼らの生活しやすい社会かということ、私たちはもう一度検証しなければならないと思います。発達障害ということばがこれだけ取り上げられる背景には、「おとなに従順で集団を乱さない」子どもに対する社会の要望や圧力が潜んではいないでしょうか。

「発達障害」概念とそれを取り巻く実態や背景を分析しながら、障害があってもなくても子どもの育ちにとって必要な環境を建設的に明確化したい…そのために今回の講座を開講します。

9月28日(土) 13:30～16:30 国分寺Lホール(国分寺ターミナルビル8階) 定員150名

## 「発達障害の再考1 ～発達障害児である前に、ひとりの子どもである～」

田中 康雄(こころとそだちのクリニックむすびめ 院長)

井桁 容子(東京家政大学ナースリールーム主任 東京家政大学短期大学部非常勤講師)

10月26日(土) 13:30～16:30 白梅学園大学(西武国分寺線鷹の台駅徒歩15分) 定員150名

## 「発達障害の再考2 ～療育訓練の前に、子育てがある～」

尾崎 ミオ(編集ライター NPO法人東京都自閉症協会副理事長 一般社団法人Get in touch理事)

山本 芳子(豊島区子ども家庭部子育て支援課子どもの権利担当係長)

12月21日(土) 13:30～16:30 白梅学園大学(西武国分寺線鷹の台駅徒歩15分) 定員150名

## 「発達障害の再考3 ～特別支援教育と、『普通の』教育は何が違うのか～」

阿部 利彦(星槎大学共生科学部准教授)

吉本 裕子(帝京大学教職大学院教職研究科教職実践専攻客員准教授)

2014年

2月8日(土) 13:30～16:30 ルネこだいら(西武新宿線小平駅徒歩3分) 定員400名

## 「発達障害の再考4 ～『発達障害流行り』の背景にあるもの～」

汐見 稔幸(白梅学園大学・白梅学園短期大学学長)

品川 裕香(教育ジャーナリスト 元内閣教育再生会議委員 前中央教育審議会専門委員)

※各回会場が異なりますので、お気を付けください。

会 場：9月28日・・・・・・・・ 国分寺Lホール（国分寺駅ターミナルビル8階）  
 10月26日,12月21日・・ 白梅学園大学（西武国分寺線「鷹の台」駅下車 徒歩15分）  
 2014年2月8日・・・・・・・・ ルネこだいら（西武新宿線「小平」駅下車 徒歩3分）

申込方法：下記申込書の太枠内に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお送りください。

白梅学園大学 教育・福祉研究センター

〒187-8570 東京都小平市小川町1-830

TEL 042(346)5639 FAX 042(346)5652

Mail center@shiraume.ac.jp HP http://daigaku.shiraume.ac.jp

受講料：1回2,000円

振込方法：申込書送付後、受講料を下記口座へお振込みください。申込書・入金の確認ができ次第、受講証をお送りします。

ゆうちょ銀行口座番号	00130-3-623632
加入者名	白梅学園公開講座
※ゆうちょ銀行以外の金融機関からのお振込みの場合	
店名(店番)	〇一九(ゼロイチキュウ)店(019)
預金種目	当座
口座番号	0623632

※送金者が受講者と異なる場合や、2名以上まとめてのご送金の場合は、通信欄に受講者名を明記願います。

## 第7回 白梅子ども学講座 申込書

ふりがな				受講No.
氏名				
住所	〒 TEL FAX			
勤務先	名称	職種	年数	
				年目
受講希望	〒 TEL FAX			
	(希望日に○をつけてください。)			2014年
	9/28 (定員に達しました)	10/26	12/21	2/8
受講証等送り先 (どちらかにチェックを入れてください。)	<input type="checkbox"/> 自宅			<input type="checkbox"/> 勤務先

※お知らせ頂いた住所、氏名、電話番号、その他個人に関する情報は、公開講座、受講証・関係資料等の送付、講座におけるご連絡のみ利用させていただきます。